

## 全日本ロードレース第8戦 岡山

### Result

#### <レース1>

予選タイム	グリッド	周回	所用時間	トップ差	ベストタイム	順位
1'31.048	12	24	36'48.905	47.32	1'31.086	9

#### <レース2>

予選タイム	グリッド	周回	所用時間	トップ差	ベストタイム	順位
1'31.048	12	22	40'58.473	1'46.160	1'49.676	10

### Setting Data

#### <レース1>

日付	2016年9月24日(土)			時間	15:05 ~		イベント	2016MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第8戦			
天気	晴れ			マシン	GSX-R1000 L6		ライダー	今野由寛 Yoshihiro Konno			
コース	名称	岡山国際サーキット				気温	29		°C		
	コンディション	DRY				気圧	990		hpa		
	路面温度	46	°C (計測時間 15:00)		湿度	39		%			
エンジン	スパークプラグ	NGK R0373A-10				エンジンOIL	SUNOCO REDFOX 10W-40				
	ファイナルレシオ	15 × 46 (3.066)				チェーン・リンク数	RK GP520UWR	118	リンク		
トランスミッション	1st	B (35/16)		2.18		4th	B (31/21)		1.48		
	2nd	B (34/18)		1.89		5th	B (21/28)		1.33		
	3rd	B (36/22)		1.64		6th	B (26/21)		1.24		
フロント	パーツ名	OHLINS FGR200(750mm)				TEN	-14		段		
	スプリング	9.75		N/m		OIL	—				
	トップアウトスプリング	1	N/mm	135	mm	油面	280		mm		
	イニシャル	9		mm		残ストローク	—		mm		
	COMP	-18		段		突き出し	2		mm		
リア	パーツ名	OHLINS TTX(370mm)				リンク	SPL(15%)				
	スプリング	87.0		N/m		リンクロッド	—		mm		
	トップアウトスプリング	125	N/mm	8	mm	車高	STD+ 15		mm		
	イニシャル	10		mm		ピボット位置	0		mm		
	COMP	-13		段		スイング長	602.5		mm		
	TEN	-13		段		残ストローク	—		mm		
タイヤ	フロント					リア					
	銘柄	ブリヂストン				銘柄	ブリヂストン				
	サイズ	120/60R17				サイズ	190/65/17				
	エア圧	1.8				エア圧	1.4				
チェック	順位	9		位		ベストラップ	今野: 1'31"048(予選)				
	水温			°C		油温	°C				
	ガソリン	IN	-		ℓ		走行距離	km			
		OUT	-		ℓ		燃費	km/ℓ			

<レース2>

日付	2016年9月25日(日)		時間	14:10 ~		イベント	2016MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第8戦		
天気	雨		マシン	GSX-R1000 L6		ライダー	今野由寛 Yoshihiro Konno		
コース	名称	岡山国際サーキット				気温	26 °C		
	コンディション	WET				気圧	994 hpa		
	路面温度	29.5 °C		(計測時間 15:00)		湿度	66 %		
エンジン	スパークプラグ	NGK R0373A-10				エンジンOIL	SUNOCO REDFOX 10W-40		
	ファイナルレシオ	15 × 46 (3.066)				チェーン・リンク数	RK GP520UWR	120	リンク
トランスミッション	1st	B (35/16)	2.18		4th	B (31/21)	1.48		
	2nd	B (34/18)	1.89		5th	B (21/28)	1.33		
	3rd	B (36/22)	1.64		6th	B (26/21)	1.24		
フロント	パーツ名	OHLINS FGR200(750mm)				TEN	-14 段		
	スプリング	9.25 N/m				OIL	—		
	トップアウトスプリング	1	N/mm	135	mm	油面	280 mm		
	イニシャル	9 mm				残ストローク	— mm		
	COMP	-18 段				突き出し	2 mm		
リア	パーツ名	OHLINS TTX(370mm)				リンク	SPL(15%)		
	スプリング	83.6 N/m				リンクロッド	— mm		
	トップアウトスプリング	125	N/mm	8	mm	車高	STD+ 21 mm		
	イニシャル	11.5 mm				ピボット位置	0 mm		
	COMP	-13 段				スイング長	614 mm		
	TEN	-13 段				残ストローク	— mm		
タイヤ	フロント					リア			
	銘柄	ブリヂストンレイン				銘柄	ブリヂストンレイン		
	サイズ	120/60R17				サイズ	190/65/17		
	エア圧	1.8				エア圧	1.8		
チェック	順位	10		位		ベストラップ	今野: 1' 31" 048(予選)		
	水温					油温	°C		
	ガソリン	IN	-	ℓ		走行距離	km		
		OUT	-	ℓ		燃費	km/ℓ		

<コメント>

皆様こんにちは！

全日本後半戦がスタートいたしました！もう朝晩はかなり寒くなってきています。

事前テストは雨予報でしたが「晴れの国」岡山という感じで良い方向に外れてくれたのでDRYのいいテストが出来ました。今野選手も自己ベスト付近までタイムを出しているものの、前週にスーパーフォーミュラが開催されていたためコンディションがあまりよくありませんでした。しかしタイヤの確認やセットの方向性を振ることが出来たので帰ってからデータをまとめてレースに臨みます。データをもとにメインカーは違う仕様のミッションを組んでいきます。Tカーはテストで使用したミッションなのでどちらでも戦う事が出来ます。今回はAPが中止になったためJSBクラスは2レースあります。そのため木曜日にも走行日がありました。しかし木曜日は荒天のため走行を見合わせました。金曜日の午前中の走行もレインでしたが、雨のセットを詰めていきました。午後はドライで走行できレース用のタイヤなどを確認、土曜日は予選とRACE1があるためここであたりをつけておきます。迎えた予選Q1走行中今野選手がエンジンの不調を訴えてきました。急遽スペアカーにタイヤを付け替えてQ1の残りを走行しかしタイムアップはできず12番手で予選を終了。スペアカーをメインカーの仕様に変更してRACE1へ。

RACE1はウィークで一番暑くなり、路面温度は46度！スタートし序盤13位を走行徐々に順位を上げて9番手まで浮上。全力を尽くしましたが8位を走行のライダーまで届かず9位でゴール。

RACE1の結果を踏まえてRACE2に向けてセットを変更。スイング長を1リンク長くしファイナルを1Tショートにしました。朝フリーで確認し少しアジャストして決勝RACE2スタートへ。他クラスのスタート前に降雨がありました。JSBのころにはDRYに。サイティングを終えグリッドに着いてからパラパラと雨が落ちてきました。ウォーミングアップ走行時にスタートディレイとなり合計2周減算の22周、WET宣言が出た状態でのスタート。スタート前の状態では小降りだったため、少しハード目のレインタイヤをチョイスしましたが、裏目に出てしまいました。スタートしてから雨量が多くなりライダーはコントロールするのがやっとの状態でしたが集中を切らさず走り切り10位でゴール。反省の多いレースになってしまいました。

今回も多くの方々の熱い応援が力になりました。ありがとうございました。

次回は最終戦鈴鹿です。2レースあります！ぜひ時間を作って遊びに来てください。

Sサプライでもレースの情報をリアルタイムに発信していきます。もしよければご覧下さい。

S SUPPLY Facebook <http://www.facebook.com/pages/S-Supply/452966391546855>

S SUPPLY twitter @SSUPPLY\_\_

(株)Sサプライ  
畑中 健太郎

